



## 村越としや 「月に口笛」

2018年12月1日(金) - 12月10日(日)

12:00 - 20:00 (最終日 - 18:00 ・ 月曜日休廊)

**オープニングレセプション 12月1日(金) 18:00-20:00**

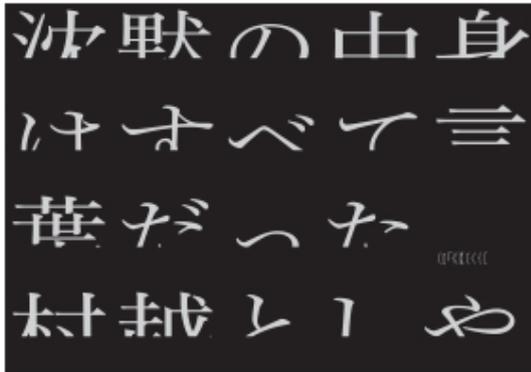
この度、tokyoarts galleryにて、村越としやの作品集『月に口笛』と『沈黙の中身はすべて言葉だった』の刊行に合わせ、写真展を開催いたします。

「月に口笛」は、2004年から2005年に目的地を決めずに日本各地を鈍行列車と徒歩で移動し撮影した写真群です。地元を写し撮ることが、経験や知識という後から身につけたもので、自分自身の生まれ持ったモノやコトを削りとり最後に、何が残るのかを追求することならば、それ以外の地域を撮ることは、生まれ持ったモノやコト、そして経験や知識からあらたな好奇心や興味を見つけだし、自分自身をどこまで膨らますことが出来るかを試していることだと思っています。写真を初めたばかりの時期と、写真を続けていくと決めた時期、人生の大きな岐路となった時期の写真たちが写真集になり、同時期に刊行されることが新たな岐路になるような気がしています。

村越としや

## 村越としや プロフィール

1980年福島県須賀川市生まれ。2003年、日本写真芸術専門学校卒業。2009年、東京・清澄白河に自主ギャラリー「TAP」を設立。2011年日本写真協会賞新人賞、2015年さがみはら写真新人奨励賞を受賞。東京国立近代美術館、サンフランシスコ近代美術館に作品が所蔵されている。



『沈黙の中身はすべて言葉だった』

CASE Publishing 刊

260×368mm P.34

ハードカバー



『月に口笛』

CASE Publishing 刊

243×308mm P.64

ソフトカバー

同時期 2017年11月25日(土)～12月22日(金)に、CASE TOKYOにおいて村越としや「沈黙の中身はすべて言葉だった」展が開催されます。これは2011年から2015年にかけて地元の福島県内で撮影された作品の展示となります。本展と併せてご高覧ください。

CASE TOKYO

渋谷区渋谷 2-17-3 渋谷相ビスビル B1

03 6452 6705 case-publishing.jp

11:00～19:00 (月・日・祝祭日休)

tokyoarts gallery

〒150-0011 東京都渋谷区東2-23-8

03-6427-6665 info@tokyoarts.com www.tokyoarts.com

**tokyo**  
**arts**  
**gallery**